

岐阜県中山間農業研究所ニュース

2012年度 第4号

本 所 〒509-4244 岐阜県飛騨市古川町是重2-6-56
TEL: 0577-73-2029 FAX: 0577-73-2751 E-mail: c24402@pref.gifu.lg.jp

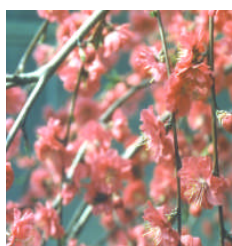
中津川支所 〒509-9131 岐阜県中津川市千旦林鍛冶屋平643-1
TEL: 0573-68-2036 FAX: 0573-68-3116 E-mail: c24402@pref.gifu.lg.jp

研究成果

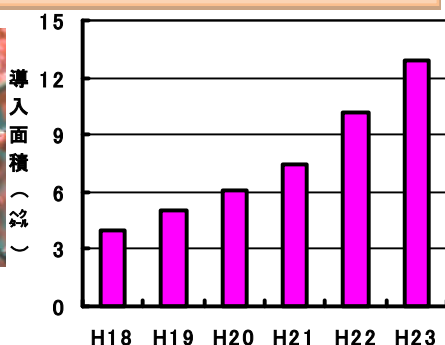
当研究所では、中山間地域に適した水稻、果樹、花き等のオリジナル品種の育成を行っています。最近の5年間では、2品種を品種登録し、その他2品種を登録出願中です。

今回は、品種登録され普及に移された2品種の普及状況ならびに出願中の2品種のうち本年度に登録出願したモモ「飛系モモ1号」の特徴を紹介します。

もも産地の救世主として期待される新台木 「ひだ国府紅しだれ」(登録番号 第19558号)



ひだ国府紅しだれの花

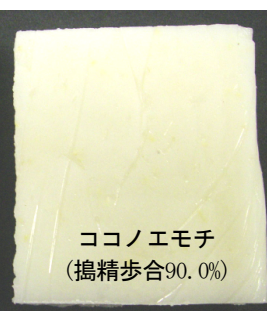


- ・現地で問題となっていた枯死防止に有効!
- ・飛騨地域を中心に県内もも産地の救世主として急速に普及中! 県外からも注目

白くて美味しい糯米新品種 「きねふりもち」(登録番号 第20945号)



きねふりもち
(搗精歩合90.7%)



ココノエモチ
(搗精歩合90.0%)

- ・JAひがしみの管内を中心に普及
- ・平成24年度は、約17haで作付け
- ・高品質生産のための適期収穫を指導

甘くて食味のよいモモ新系統「飛系モモ1号」を品種登録出願しました!

【特徴】

- ・収穫期は育成地の飛騨地域で8月中旬。「白鳳」と「昭和桃」の間に収穫できるため、両品種の出荷端境期を埋めることができる。
- ・玉揃いがよく、着色良好で果実の外観が優れ、果実糖度が高く食味良好である。ミツ症等の障害果の発生が少ない。
- ・飛騨地域を中心として、県下全域への普及が期待される。



「飛系モモ1号」の果実
(登録出願番号 第27603号)

イベント情報

研究成果をPR！



名古屋大学で開催された「アグリビジネス創出フェア2012in東海」に出展。エゴマの栽培技術や夏秋果菜類の新たな栽培システムに関する研究成果をPRしました(12月18-19日)。

技術研修会を開催！



クリで大きな問題となっている凍害の発生抑制技術に関する研修会を、中津川支所で実施しました。県下のクリ生産者等約100名の参加がありました(12月12日)。

お知らせ

～平成24年度成果検討会を下記のとおり開催します～

☆本所 日時：平成25年2月15日(金) 13時30分～
場所：飛騨総合庁舎 3F大会議室

☆支所 日時：平成25年2月19日(火) 13時30分～
場所：恵那総合庁舎 5F大会議室
(恵那農林事務所農業普及課活動発表会と合同開催)

※詳細はホームページでもご覧頂けます。

—発表課題の中のひとつを紹介(本所)—

【課題名】水稻主要品種の作期後退



8月下旬の試験ほ場

温暖化による水稻の高温障害の対策として、「コシヒカリ」及び「たかやまもち」について、田植の時期を遅らせた場合の影響を5年間にわたり調査しました。

「コシヒカリ」では玄米の品質が良くなる事例もありましたが、極早生で生育期間の短い「たかやまもち」では十分な生育量が得られず収量が減少してしまうことが判明しました。